

<研究名称>

Vivonex multiSert における使用状況および操作性の調査

<実施責任者>

眼科 太田 勲男

<研究期間>

2019年6月1日～2019年12月31日

<研究の目的・意義>

白内障手術時に水晶体嚢に挿入される眼内レンズ（Intraocular lens:IOL）があらかじめ装填されているプリロード型挿入器は、IOL を水晶体嚢内に挿入する機構の違いにより、プッシュ式とスクリュー式の2種類に大別される。今回HOYA株式会社が開発したmultiSertは、1器で、プッシュ式とスクリュー式を選択できるプリロード型挿入器である。ひとつで複数通りの操作方法が選択できる挿入器はHOYA株式会社初であることから、その術中の使用状況、操作性、IOLの放出挙動、不具合・有害事象について調査する。

<実施内容（方法）・危険性（副作用）等>

眼内レンズ挿入術において、multiSert を用いて IOL 挿入を行った症例について、multiSert の使用状況、操作性などを調査票へ記入し、調査票回収担当者に提出する。

本研究は通常診療の範囲で行われ、本研究目的で通常診療の範囲を超えた医療行為が行われることはないことから、研究対象者に直接の負担およびリスクは生じない。予測される不具合及び有害事象は、通常の眼内レンズ挿入術と同様である。

<実施の責任者および実施にかかわる者の氏名、所属、職名>

実施責任者 所 属 眼科  
職 名 眼科部長  
氏 名 太田 勲男

実施担当者 所 属 眼科  
職 名 眼科部長  
氏 名 太田 勲男

所 属 眼科  
職 名 眼科部長  
氏 名 籠川 浩幸

所 属 眼科  
職 名 眼科副部長  
氏 名 片岡 信也

<対象者>

multiSert を用いて眼内レンズを挿入された患者を対象とする。

<倫理上問題になると考えられる事項、及びその他特記すべき事項>

なし。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 眼科 太田 勲男

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648